地区研究会報告

　東三河地区　　　　　東三河地区事務局員　下山　雅之（愛知県立小坂井高等学校）

　令和３年度東三河地区研究会を次のように実施しました。

１　日　時　　令和４年１月26日（水）　14:00～16:10

２　場 所　　愛知県立小坂井高等学校

３　テーマ　　（１）中学校におけるＩＣＴ活用の現状

　　　　　　　（２）各校のＩＣＴ活用の現状と問題点

４　参加校　　東三河地区７校　８名

５　日程および内容

　14:00　開会

　　　 　担当校長挨拶：近藤美和（小坂井高等学校長）

　14:10　「ＧＩＧＡスクール構想に基づく中学校におけるＩＣＴ活用の現状」

　　　　 梶村葉子（小坂井高等学校教諭・ネットワーク担当者）

　15:10 「各校のＩＣＴ活用の現状と問題点」

　　　　 参加者による情報交換

　16:10 閉会

前半は、小坂井高校の梶村教諭より、ＧＩＧＡスクール構想についての確認と、蒲郡市立蒲郡中学校への学校訪問の報告がされた。蒲郡市内の中学校においては、令和３年８月中に生徒１人１台のタブレット配置と教室へのプロジェクター設置（黒板前の天井に備え付け型）を完了し、ＩＣＴ機器の活用が進んでいる。今後、各高校には、このような環境下で学んだ生徒が進学してくることになり、それを踏まえた学習計画の立案が求められることを再認識した。

後半は、各校におけるＩＣＴ活用の現状と問題点について、フリートーク形式で情報交換を行った。少人数ながら非常に活発な話し合いがなされ、終了予定時刻を１０分ほどオーバーするほどであった。その中で、複数の学校で、すでに職員朝礼や分掌会議等での使用が進んでいるMicrosoft Teams で「高視協東三河地区」の「チーム」を作ってはどうかという発案があった。２月初旬に早速、東三河の全校に案内を送り、現在までに十数名の登録者がある。今後、本地区の視聴覚及びＩＣＴ教育の一層の活性化と、協議会の連絡徹底を図るべく、積極的に利用して行きたいと考えている。